

6月定例山行

6月13日 玉峰山（島根県）

参加者 23名

CL石倉 SL小林

竹野夫妻、川村、村島、熊野、鬼武
八木幸、上別祖、三村、小寺、宍戸
原田、成広、円山、中島康、松尾
坂井、三重典、三浦、八木正、白川

コースタイム

県庁北 7:30⇒庄原 IC⇒登山口 10:50⇒玉峰山山頂 12:00～（昼食）～13:00→
登山口 14:40⇒玉峰山荘 14:55～（入浴）～15:50⇒庄原 IC⇒県庁北 18:30



○

梅雨の中休み、最高の天気でした。北の高気圧に覆われ爽やかな風の中、登山をすることができました。登山道には綺麗なササユリが迎えてくれ、素敵な芳香を漂わせてくれていました。またイチヤク草にも出会え、そして山頂には“やまぼうし”が赤い色の花をつけていました。

山頂では雲一つなく、遠く日本海まで見通せ、大山、三瓶山、大万木山など素晴らしい景色を眺めながらの楽しくて美味しい昼食となりました。

下山は小窓岩、しま岩、かざし岩、窓岩などの奇岩を見ながら木の階段と、鉄の階段を登ったり下ったり、そして弘法の滝、糸滝、雌滝、子滝、孫滝、を見ながらちょっとスピードを上げての下山でした。

下山後は玉峰山荘の温泉につかり汗を流して岐路につきました。

アプローチのバスの長旅に時間を取られゆっくり伸び伸びの登山に少し欠けました。

皆さんご協力有り難うございました。

（記 石倉千博）

○

七塚原やループ橋での休憩の後、バスは新緑のもみじのトンネルをくぐり、遠路三時間の旅を終える。

石畳の道や木道を進み、往路唯一の滝「雄滝」を見学。鳥の声を聞きながらの森林浴は、とてもさわやかです。時折顔を見せるササユリや鎮座するお大師さんに励まされながらの心地よい山行です。

期待した360°の展望は子や孫と並ぶ三瓶山、大きく横たわる大山や大万木山を確認でき、大満足です。

昼食後は、四つの滝を巡る下山ですが、下山とは言い難く、登りの多い下りという印象です。「孫滝」下の長い鉄の階段を慎重に降り、今日の山行を終了。

帰路、亀嵩温泉「玉峰山荘」にて景色を眺めながら湯に浸かり、皆様「ああ、いい気分」のようでした。

私は、今回初めて「玉峰山」という山の存在を知り、昔は水晶を産出していたのでこの名が付いたこと、「出雲国風土記」に玉峰山の項があること等に心惹かれ参加しました。思いがけない晴天とリーダーさん他皆様に感謝しつつ…。

（記 宍戸佐千子）